

# 春日部市立大沼中学校

## 国語

単元名 古典から生き方を学ぶ 第2学年  
教材名 「枕草子」「平家物語」「仁和寺にある法師」



本時のねらいを板書し、学習の見通しをもつ



思考ツール（読解マップ）の説明

## 参会者アンケートから

## 研究会のあり方・全体的な感想

- アクティブ・ラーニングをとおして個の考えを深めていく方法を考えることができる参観となりました。小中連携で行っている「ロケット」型の机の配置等、実際に観ることができてよかったです。
- アクティブ・ラーニングの手法等、大変参考になりました。
- 自分の授業では、新聞等でまとめをさせるときになってから各単元のつながりを意識させていたが、今回の授業は、毎時間ゴールを見据え、広い単元の中でのつながりを生徒自身が意識しながら学んでいる様子があり、参考になりました。
- 古典の授業において、「枕草子」「平家物語」「仁和寺にある法師」を複数教材とする授業を考えたことがなかったので、古典に興味をもたせるためにどうしたら分かりやすいのかという点で、とても考えさせられました。
- 難しい古典の授業の中で、アイディアや取り組ませ方を学ばせていただきました。
- 「思考ツール」を古典で使用したり、古典作品をまとめて学習したりすることは今まで行ってこなかったため、よい発想につながりそうです。



机間指導による個別の支援



グループによる読解マップの交流

○私は、古典の単元でも教材ごとに目標やゴールを決めた「ぶつ切り」の授業を行いがちです。単元全体のめあてを定めて授業を行う意義を改めて感じ、授業改善に努めたいと思います。

○自分の勤務校で活かそうな点をたくさん見つけることができました。プリント、視覚化、口頭指示等、とても参考になりました。とてもよい御提案だったと思います。

○こうしたらもっと分かりやすくできる、子供たちに付けたい力を付けさせることができる、と改めて考えることができました。

○普段から苦手意識のある古典の授業を観ることができてよかったです。取り組み方等を参考にしながら授業改善に努めていきたいと思います。

○校種が違う学校の授業を参観することは、小・中の系統性を考える上でも大変参考になりました。

○様々な年代の方と授業の話をさせていただくのは、とても刺激になりました。目標は同じでも、それを達成するまでのアプローチはいろいろなのだ勉強になりました。こんなに多くの同じ教科の先生にお会いすることはあまりないので、やる気が出ます。

○授業の改善点や提案等、自分だけでは気付けなかった意見がたくさん出て、勉強になりました。

○学校に国語科の教員が少なく、話し合う環境があまりないので、悩みなどを相談することができました。

○先輩方の経験談をたくさん聞くことができ、私にとってとてもよい学びの場となりました。教員同士が意見を言い合い、いかに分かりやすく親しみやすい授業をするかを考えることで、普段行っている授業内容についてもさらに考え直すことができました。

○協議をとおして、他の先生のやり方や考え方を学ぶことができました。自分の授業についても、このように振り返る必要があると深く感じました。



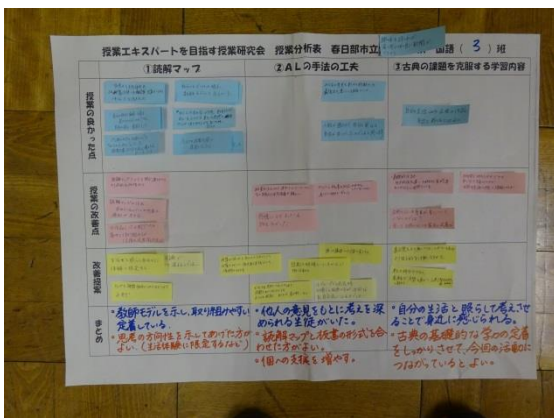
クラス全体での交流



本時の振り返り



ワークショップ型の研究協議



授業分析表



グループごとの発表